消防団冬制服仕様書

豊中市消防局

仕　様　書

この仕様書は豊中市において購入する、消防団冬制服について、定めるものである。

１　総則

（１）　当制服の制作に要する費用は、当初に契約した見積り額のとおりとする。デザイン料その他について、問題等が生じた場合には係員と協議すること。

（２）　使用素材はすべて良質なものを使用するものとし特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ縒（ヨリ）ムラなどの目立たないものを、また織上がりは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。

（３）　縫製について、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう充分配慮し行わなければならない。

（４）　製品の納入に際しては、１着ごとにプレスした後ビニール袋により包装すること。

（５）　この仕様書に疑義を生じた時は係員の指示を受けなければならない。

（６）　受注者はすみやかに試作見本を提出し、係員の検査を受ける事。

※同等品を使用する場合は、申請日までに製品見本もしくは生地見本とともに、その生地の性能を示す資料を契約検査課及び消防局担当者に提示し、審査を受けること。

消防団冬制服仕様書

１．型　　式

（１）　上　　衣

剣衿、３つ釦、左胸箱縁ポケット、袖口ブレード、両腰片玉縁フラップポケット、背抜仕立、センターベンツ。

（２）　下　　衣

外ヒダ、ループ付、前ファスナー開き、脇斜切ポケット、両腰片玉縁ポケット裾口シングル、スライダー式アジャスター、側章付。

２．表生地材料及び付属品

（１）品　　名　　カシミヤドスキン
ニッケ ＃６８３５（トップ染）

（２）混　紡　率　　ポリエステル　７０％
ウール　　３０％

（３）使用糸番手　　６０／２　×　４８／１

（４）堅　牢　度　　洗　　濯　　４級以上
耐　　光　　４級以上
摩　　擦（乾）　　４級以上

（５）収　縮　率　　経緯共２%以下

３．縫　製　条　件

（１）　各部の縫い合せは優良で縫代が適当であること。
（２）　縫目のとび、はずれがないこと。
（３）　糸調子は縫目が優良で縫い曲がりがないこと。
（４）　地縫は特定の場合を除き１㎝とすること。
（５）　飾りステッチは特定の場合を除いて０．６㎜とすること。
（６）　ボタン穴は機械、ハトメ閂かがりとする。

（７） 縫目はすべてオーバーロックかがりとする。
（８） 各部の合印、曲線に充分注意すること。
（９） 閂止めは、ミシン本縫閂または機械閂とする。
(10) ボタン付は手付２本糸３回通し根巻２回以上、機械付の場合は１５針以上とする。
(11) 針数は次によること。
イ 地縫い　表面に出る場合　１２～１５（２．５㎝間）
ロ 地縫い　表面に出ない場合　９～１５（２．５㎝間）
ハ 飾りミシン、押えミシン縫い　１２～１５（２．５㎝間）
ニ ルイス、まつり、オーバーロック　７以上（２．５㎝間）
(12) 仕上げは糸くずを取り、ていねいにプレスすること。

４．縫 製 要 領

（１） 上　衣

１． 衿及び衿つけ
カラークロスに芯を添えてルイス刺しをし、折返りにミシン縫をする。芯はバイヤスで取り、表衿とカラークロスと合せ縫い返し裏衿はすくい縫いとする。表衿は身返しと合わせてミシン縫いとする。
上衿巾中央で８．５㎝、衿先巾別図の通り衿腰巾６．５㎝、ルイス掛けにし、衿腰に１本ミシンを入れる。
２． 返し止め縫い
衿付部分から第１ボタン及び第１穴横まで星留め縫いを入れる。
３． ステッチ
上衿、返し衿、フロント、胸、腰ポケットに巾０．６㎝のステッチを入れる。
４． 裏
背抜仕立、背中央２５㎝、脇１１㎝以上折込飾りミシン押え。
５． 身 返 し
衿付から裾まで継ぎ目なし身返しは第１ボタン位置で９cm 裾で７㎝以上とする。
６． 芯
肩、胸、前面、腰ポケット、前閂の個所を通し裾身返し全面に入れる。
７． 胸ポケット
口巾１１㎝、深さ１５㎝、箱巾２．５㎝とする。
８． 腰 ポ ケ ッ ト

フラップポケット口巾１５㎝、深さ２０㎝とし下前のみ忍びポケット口上端より６㎝下に口巾１０㎝、深さ９㎝を付ける。

９．ダ　ー　ツ

胸、脇に各１本、裏も同様。表ダーツは縫い割り、裏ダーツは片倒しとする。

10.　肩　縫　い

割り縫い、裏地は片倒しとする。肩綿入れる。

11.　袖　　付

袖裏はまつり縫い、又はミシン縫いとする。

12.　袖

割り縫い、袖芯を入れる、袖口より１０㎝以上に１．２㎝の金縞線を付ける。

13.　内ポケット

左右の位置に片玉縁つきフラップポケット、ボタン止め、口巾１３．５㎝、深さ２０㎝とする。

14.　裾

フラシ奥縫い、裏は裾端１㎝の個所までつける。表地の折込は４cm 以上とする。

15.　背及び脇縫い

割り縫いとする。

16.　階級章取付位置

下前の指定する位置にタテ１．５㎝、ヨコ２．５㎝のループを縫付ける。

17.　センターベンツ

背中央に作る。丈は原型通り。

18.　ボタンホール

鳩目機械穴とする。

19.　衿　　吊

衿腰中央に付ける。

20.　片　　布

上前、内ポケットボタン下２㎝中央外に付ける。

21.　号数表示

衿吊部分に付ける。

22.　品質表示

片布の下に付ける。

（２） 下　　衣

１．　前 タ ッ ク

左右各１本を外向に付ける、深さ１㎝。

２．　腰　　帯

帯巾４㎝仕上り寸法とし芯地（３８－５８ダブルテープ）を入れ裏は共地とする。

３．　ル　ー　プ

上端より１㎝下にダーツ巾０．８㎝、長さ４．５㎝のループ７本付ける。

４．　脇ポケット

両脇口の個所に０．６㎝の飾りを掛け、他は割り縫い、口巾１５㎝、深さ上閂より２７㎝、袋巾１６㎝とし向当布を内外につけ、口端に閂止めをする。

５．　尻ポケット

上端より８㎝下に口巾１４㎝、深さ１８㎝の片玉にてポケット２ケ付ける。

左尻ポケットのみボタン１ケ付ける。ポケット両口端にはそれぞれ閂止めをほどこす。

６．　相引、内またしりぐり

断目はオーバーロック、しりぐり、内またはミシン２回地縫いし、特にしりぐりは、糸切れを防ぐため伸ばして地縫する。

７．　天 狗 前 立

天狗前立に芯地を入れる。前㊉、ファスナー付、天狗の鼻にボタンホールをかがる。

８．　腰　　裏

作りスレーキ。

９．　棒 シ ッ ク

袋地使用、尻縫目に長さ１０㎝、巾２㎝のものを付ける。

10.　裾

折返しは５㎝以上とし、表地反身を利用、巾２㎝、長さ 18 ㎝の靴ずれを付ける。

11.　側　　章

巾１．５㎝の黒縞べり又は斜子べりを脇線から後側に付ける。

12.　片　　布

下前、脇ポケット裏に付ける。

13.　穴かがり

機械穴、鳩目。

５．発 注 数 量

１．上　衣　　３０着

サイズ	AS	AL	ALL	BM	BL	BLL	B3L
数量	2	6	7	2	6	5	2

２．下　衣　　２９着

サイズ	AL	ALL	A３L	BL	BLL
数量	１０	7	5	4	3

６．その他

１．納　　期　令和９年３月３１日

２．納入場所　豊中市消防局

（豊中市岡上の町１－８－２４　４階）

３．担　　当　消防局　消防総務課　消防団係　尾﨑　力斗

TEL　０６－６８４６－８４６３

FAX　０６－６８４３－０１１９

上　衣　寸　法　表

（出来上り寸法）

サイズ	着　丈	肩　巾	袖　丈	胸　囲
AS	７０	４４	５５	１０２
AM	７２	４５	５６	１０６
AL	７４	４６	５８	１１０
ALL	７６	４７	６０	１１４
A３L	７９	４９	６３	１１８
BS	７０	４５	５４	１１０
BM	７２	４７	５５	１１４
BL	７４	４９	５７	１１８
BLL	７６	５０	５９	１２２
B３L	７８	５３	６２	１２８
YM	７２	４３	５７	１０３
YL	７４	４４	５９	１０６
YLL	７６	４５	６１	１０９

下　衣　寸　法　表

	AS	AM	AL	ALL	BS	BM	BL	BLL	B3L	B4L	B5L	YM	YL	YLL
腰　廻	74	78	82	88	85	91	95	100	105	110	115	76	80	84

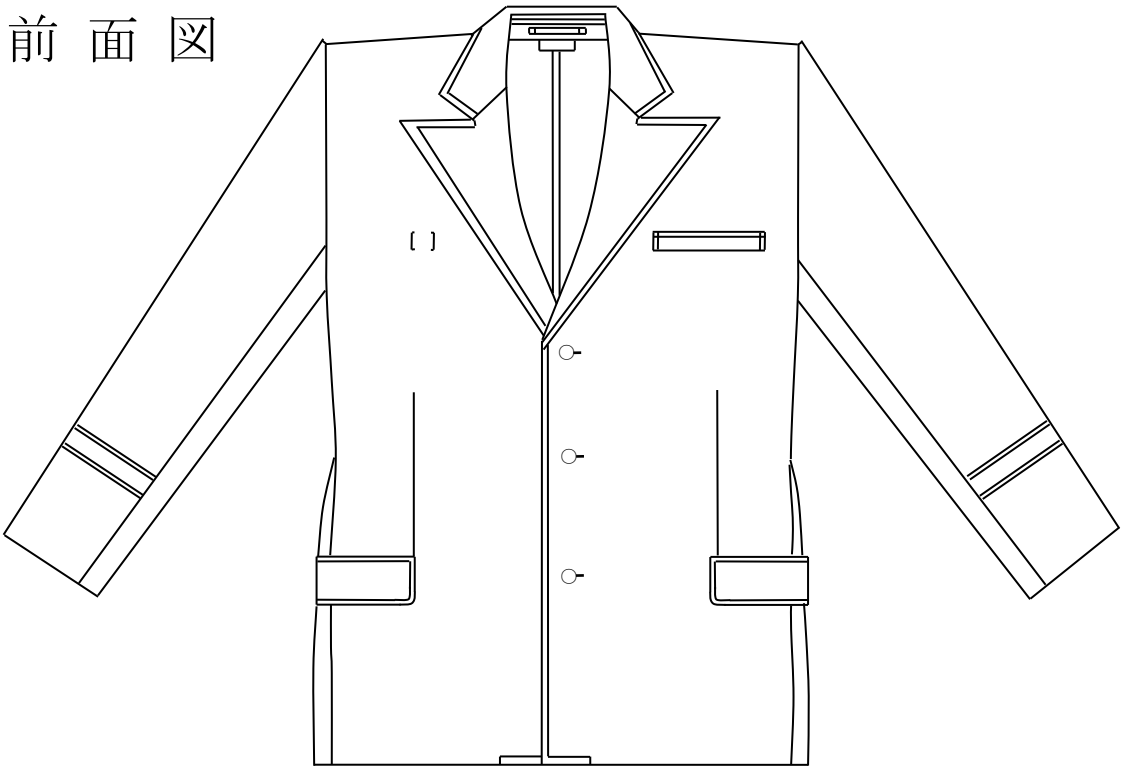
※股下にあっては、全てフリーサイズ。

● 許 容 差

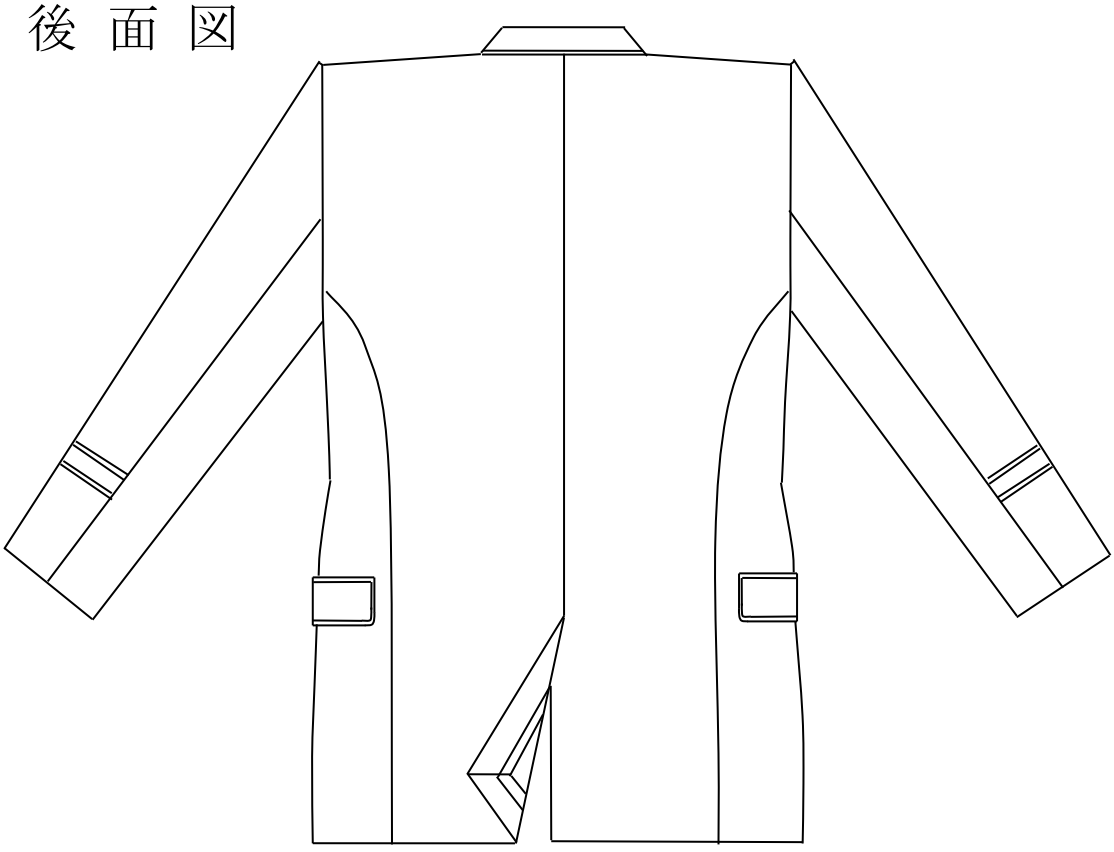
（上　衣）
着丈 ± 1㎝
胸囲 ± 2㎝
袖丈 ± 0.5㎝
肩巾 ± 0.5㎝

（下　衣）
腰廻 ± 1㎝
丈 ± 1㎝

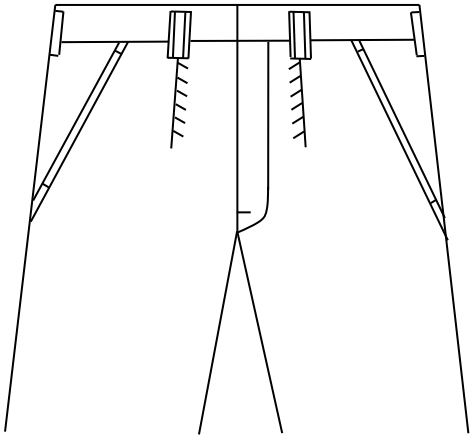
前 面 図



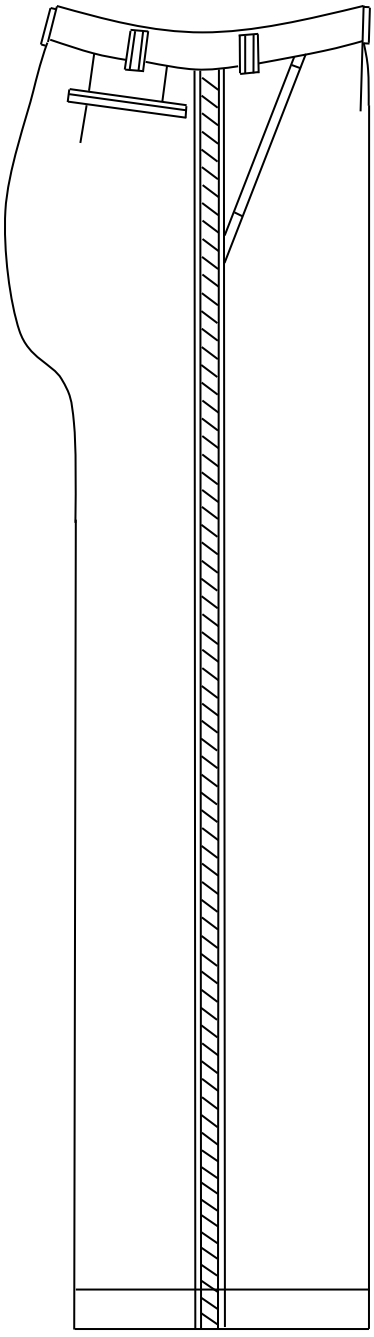
後 面 図



前 面 図



側 面 図



後 面 図

